

第 10 回植物ウイルス病研究会の御案内

1. 日時：2010 年 4 月 21 日（水）9:15 a.m.～4:35 p.m.
2. 会場：京都テルサ・大会議室（〒601-8047 京都府南区東九条下殿田町 70（新町通九条下ル））
3. 参加費：正会員 1,000 円、学生会員：500 円（講演要旨代含む）
4. 参加申し込み：当日会場受け

9:00-9:15 a.m. 受付け
9:15-9:20 a.m. 開会挨拶

1. 第一部「ウイルス感染により誘起される病徴の発現機構」

座長：増田 税（北海道大学）

9:20-10:00 a.m. 「トバモウウイルスの感染によるタバコのモザイクパターン形成機構」
平井克之・久保田健嗣・望月知史・津田新哉・飯 哲夫

10:00-10:40 a.m. 「トマトモザイクウイルス L₁₁Y 系統感染タバコ植物におけるクロロシス誘導」
大西 純・平井克之・神田絢美・宇杉富雄・飯 哲夫・津田新哉

座長：高橋英樹（東北大学）

10:40-11:40 a.m. 特別講演「BC1, the pathogenicity factor of TYLCCNV, interacts with AS1 to alter leaf development and suppress selective jasmonic acid responses」
Yang, J.-Y., Iwasaki, M., Machida, C., Machida, Y., Zhou, X. and Chua, N.-H.

11:40-1:00 p.m. =====Lunch=====

座長：三瀬和之（京都大学）

1:00-1:40 p.m. 「メロンえそ斑点ウイルスの複製酵素 p29 が誘起する「えそ」の発病機構」
望月知史・平井克之・神田絢美・大西 純・大木健広・津田新哉

1:40-2:20 p.m. 「CC-NBS-LRR 型抵抗性タンパク質によるトバモウウイルス外被タンパク質認識と
局部病斑形成」
小林括平・富田麗子・関根健太郎・坂本 勝

2. 第二部「海外侵入・新興・再興ウイルス・ウイロイド病」

座長：吉川信幸（岩手大学）

2:20-2:50 p.m. 「本邦における plum pox virus の発生」
前島健作・難波成任

2:50-3:00 p.m. =====Coffee Break=====

3:00-3:30 p.m. 「トマト退緑萎縮ウイロイドの発生とその特性」
松下陽介・松浦昌平・宇杉富雄・小塚玲子・津田新哉

座長：大島一里（佐賀大学）

3:30-4:00 p.m. 「ウリ類退緑黄化ウイルスの同定と遺伝的特徴について」
奥田 充

4:00-4:30 p.m. 「ジャガイモモップトップウイルス
—25年ぶりの再発生と防除戦略の基本的な考え方—」
眞岡哲夫

4:30-4:35 p.m. 閉会挨拶

問い合わせ先：(独)農研機構 中央農業総合研究センター 津田 新哉
〒305-8666 茨城県つくば市観音台 3-1-1 TEL 029-838-8100 FAX 029-838-8101
E-mail: shinyat@affrc.go.jp

会場への交通 <<http://www.kyoto-terrsa.or.jp/>>

電車：JR 京都駅（八条西口<南北自由通路八条口>）より南へ徒歩 15 分

近鉄東寺駅より東へ徒歩 5 分

地下鉄九条駅より西へ徒歩 5 分（④番出口）

バス：市バス九条車庫すぐ（南隣）。